

平成30年度事業報告書

公益財団法人 長崎県健康事業団

目 次

1	平成30年度健康診断等の実施状況総括表	1
2	特定健康診査等の実施状況	2
3	事業所健診の実施状況	3
4	メンタルヘルスの実施状況	4
5	結核健康診断の実施状況	4
6	原爆被爆者健康診断の実施状況	5
7	学校健診の実施状況	5
8	胃がん検診の実施状況	6
9	子宮頸がん検診の実施状況	6
10	乳がん検診の実施状況	7
11	肺がん検診の実施状況	8
12	大腸がん検診の実施状況	9
13	骨粗鬆症予防検診の実施状況	10
14	腹部超音波検査の実施状況	10
15	ヘリコバクター・ピロリ抗体検査の実施状況	11
16	胃がんリスク検診(ABC検診)の実施状況	11
17	先天性代謝異常検査の実施状況	12
18	検体受託検査の実施状況	12
19	複十字シール運動	13
20	がん征圧推進運動	13
21	週間及び月間運動の実施	14
22	媒体による広報活動	14
23	教育資材の貸出	14
24	図書の斡旋	14
25	長崎県救急医療情報センター運営事業	
	(1)長崎県救急医療情報システム運営事業	15
	(2)救急搬送事後検証票解析事業	15
	(3)その他の救急医療関係	16
26	長崎県腎臓バンク運営事業	
	(1)一般への普及啓発(腎不全対策確立事業)	17
	(2)病院への普及啓発(腎不全治療対策推進事業)	18
	(3)臓器移植希望登録助成事業	19
	(4)受託事業(長崎県)	19
	(5)腎臓移植関係統計資料	20

1 平成30年度健康診断などの実施状況総括表

平成30年度は、下記のとおり各種健康診断等を実施した。

健診・検査合計で、延 457,520人となり、前年比 14,145人の減、3.0%の減少となった。

とりわけ、健康診断事業については、住民健診における集団健診から個別医療機関健診への移行に伴う県内全域の受診者減少並びに事業所健診での大手企業の委託先変更などにより減少となった。

また、学校健診(生徒)については、学校保健安全法が改正され、学校での健康診断項目から「寄生虫卵検査」が平成28年3月末で廃止された影響で減少となった。

なお、メンタルヘルス事業は、労働安全衛生法の改正により平成27年12月から毎年1回、事業者は全ての労働者に対して「ストレスチェック」を実施することが義務付けられ、平成28年度より新規事業として実施した。

(単位:人)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
特定健康診査	47,122	46,597	44,047	44,375	44,470	95	100.21%
事業所健診	84,088	83,174	83,218	80,014	74,779	△ 5,235	93.46%
メンタルヘルス	-	-	7,847	7,132	6,681	△ 451	93.68%
結核健康診断	135,730	135,152	132,088	128,270	122,758	△ 5,512	95.70%
原爆被爆者健康診断 (一般)	4,917	4,489	4,074	3,510	3,268	△ 242	93.11%
学校健診(児童生徒)	53,617	50,523	45,126	43,751	42,657	△ 1,094	97.50%
胃がん検診	28,990	28,071	25,694	25,174	24,201	△ 973	96.13%
子宮頸がん検診	17,073	17,464	17,066	16,860	16,513	△ 347	97.94%
乳がん検診	18,067	18,774	18,434	18,530	18,400	△ 130	99.30%
肺がん検診	41,519	41,482	39,426	39,061	37,580	△ 1,481	96.21%
大腸がん検診 (大腸検診含む)	39,717	41,252	39,470	40,372	42,633	2,261	105.60%
骨粗鬆症予防検診	2,130	2,022	2,090	2,297	2,421	124	105.40%
腹部超音波検査	7,208	7,492	5,903	5,800	5,553	△ 247	95.74%
ヘリコバクター ピロリ抗体検査	-	282	625	1,060	1,476	416	139.25%
胃がんリスク検診 (ABC検診)	431	981	2,660	2,591	2,006	△ 585	77.42%
健診小計 ①	480,609	477,755	467,768	458,797	445,396	△ 13,401	97.08%
先天性代謝異常検査	12,706	12,363	12,062	11,732	11,072	△ 660	94.37%
検体受託検査	2,786	1,229	1,211	1,136	1,052	△ 84	92.61%
検査小計 ②	15,492	13,592	13,273	12,868	12,124	△ 744	94.22%
総合計 ①+②	496,101	491,347	481,041	471,665	457,520	△ 14,145	97.00%

2 特定健康診査等の実施状況

高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく特定健康診査は、44,470人を実施し、前年比 95人の増、0.21%の増加となった。

なお、肝炎ウイルス検査3,146人、前立腺がん検診 9,312人も併せて実施した。

○特定健康診査

(単位:人)

年度	箇所数	特定健診等	保健指導の階層化				メタボリックシンドローム判定		
			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	その他	非該当	予備群	該当
平成26年度	18	47,122	32,478	3,370	1,450	9,824	34,147	5,388	7,577
平成27年度	18	46,597	31,952	3,232	1,274	10,139	34,039	5,233	7,303
平成28年度	17	44,047	29,791	2,967	1,165	10,124	32,113	4,902	7,026
平成29年度	18	44,375	29,605	3,073	1,183	10,514	31,773	5,171	7,420
平成30年度	18	44,470	30,600	3,178	1,051	9,640	31,972	5,085	7,409
対前年度	0	95	995	105	△ 132	△ 874	199	△ 86	△ 11
前年比率	100.00%	100.21%	-	-	-	-	-	-	-

※箇所数には、原爆被爆者健康診断において特定健康診査を追加し実施している市町はカウントしてない。

○肝炎ウイルス検査

(単位:人)

年度	肝炎ウイルス検査						
	箇所数	B型	要精検者数	要精検率	C型	要精検者数	要精検率
平成26年度	17	3,011	26	0.86%	3,011	12	0.40%
平成27年度	17	2,728	32	1.17%	2,728	7	0.26%
平成28年度	16	2,997	29	0.97%	2,997	11	0.37%
平成29年度	16	2,886	32	1.11%	2,886	7	0.24%
平成30年度	16	3,146	24	0.76%	3,122	13	0.42%
対前年度	0	260	-	-	236	-	-
前年比率	100.0%	109.0%	-	-	108.2%	-	-

○前立腺がん検診

(単位:人)

年度	前立腺がん検診			
	箇所数	受診者数	要精検者数	要精検率
平成26年度	13	8,921	842	9.44%
平成27年度	15	9,537	892	9.35%
平成28年度	14	9,078	874	9.63%
平成29年度	15	9,275	831	8.96%
平成30年度	15	9,312	813	8.73%
対前年度	0	37	-	-
前年比率	100.0%	100.4%	-	-

3 事業所健診の実施状況

事業所健診は、労働安全衛生法による一般健康診断を74,779人、特殊健康診断を12,352人、指導勧奨による健康診断等2,645人、VDT作業健康診断を2,622人実施した。

一般健康診断は、前年比5,235人の減、6.54%の減少となった。

①一般健康診断

(単位:人)

年度	箇所数	一般健診	総合判定				
			異常なし	経過観察	要注意	要受診	治療継続
平成26年度	1,064	84,088	20,849	7,250	32,298	16,879	6,812
平成27年度	1,046	83,174	20,836	7,066	31,614	17,148	6,510
平成28年度	1,051	83,218	19,612	6,995	32,197	17,529	6,885
平成29年度	967	80,014	18,137	6,618	30,867	17,698	6,694
平成30年度	922	74,779	15,300	6,362	30,926	16,406	5,784
対前年度	△ 45	△ 5,235	△ 2,837	△ 256	59	△ 1,292	△ 910
前年比率	95.35%	93.46%	-	-	-	-	-

②特殊健康診断

(単位:人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
じん肺(肺機能含)	2,050	2,114	2,586	2,199	2,045	△ 154	93.00%
有機溶剤	2,882	3,237	3,534	3,279	3,349	70	102.13%
鉛	59	60	78	88	108	20	122.73%
特定化学物質	2,369	3,054	3,338	3,454	3,652	198	105.73%
電離放射線	1,430	1,468	2,071	1,750	1,624	△ 126	92.80%
高気圧業務	108	125	131	121	110	△ 11	90.91%
石綿	1,440	1,145	840	784	615	△ 169	78.44%
振動業務	0	0	0	0	849	849	-
受診者数合計	10,338	11,203	12,578	11,675	12,352	677	105.80%

③指導勧奨による健康診断等

(単位:人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
運転業務	15	19	16	15	17	2	113.33%
紫外線・赤外線	2,009	1,855	3,045	2,982	2,354	△ 628	78.94%
騒音作業	345	253	291	438	261	△ 177	59.59%
引金付工具	560	519	471	63	0	△ 63	0.00%
レーザー光線	0	18	26	2	13	11	650.00%
エポキシ樹脂	3	6	6	0	0	0	-
受診者数合計	2,932	2,670	3,855	3,500	2,645	△ 855	75.57%

④VDT作業健康診断

(単位:人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率	
検査	箇所数	43	41	44	48	43	△ 5	89.58%
	受診者数	3,437	3,186	3,212	2,822	2,622	△ 200	92.91%
問診のみ	箇所数	3	3	0	0	0	0	-
	受診者数	2,700	2,929	0	0	0	0	-
合計	箇所数	46	44	44	48	43	△ 5	89.58%
	受診者数	6,137	6,115	3,212	2,822	2,622	△ 200	92.91%

4 メンタルヘルスの実施状況

労働安全衛生法の改正により平成27年12月から毎年1回、事業者は全ての労働者に対して「ストレスチェック」を実施することが義務付けられたことで、当事業団も企業の事業所健診時に合わせて新たにストレスチェックを 6,681人実施した。

①ストレスチェック

区分	箇所数	実施数	調査票				集団分析
			紙媒体		web		
			実施数	未回収	実施数	未回収	
平成27年度	0	0	0	0	0	0	0
平成28年度	37	7,847	6,872	683	258	34	37
平成29年度	40	7,132	6,192	655	276	9	40
平成30年度	37	6,681	5,807	693	241	36	37
対前年度	△ 3	△ 451	△ 385	38	△ 35	27	△ 3
前年比率	92.50%	93.68%	93.78%	105.80%	87.32%	400.00%	92.50%

5 結核健康診断の実施状況

結核検診は、一般住民、事業所、施設、学校(生徒)で合計 122,758人実施し、前年比 5,512人の減 4.3%の減少となった。

(単位:人)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住民	箇所数	20	20	19	20	20	0	100.00%
	受診者数	38,644	38,613	36,499	36,371	34,924	△ 1,447	96.02%
	病院紹介者数	1,224	1,198	1,183	1,314	1,087	-	-
	病院紹介者(率)	3.17%	3.10%	3.24%	3.61%	3.11%	-	-
事業所	箇所数	1,079	1,044	1,063	1,039	926	△ 113	89.12%
	受診者数	72,393	73,251	74,681	71,442	67,689	△ 3,753	94.75%
	病院紹介者数	457	459	413	436	446	-	-
	病院紹介者(率)	0.63%	0.63%	0.55%	0.61%	0.66%	-	-
施設	箇所数	43	43	43	45	47	2	104.44%
	受診者数	3,723	3,798	3,746	3,660	3,490	△ 170	95.36%
	病院紹介者数	144	133	132	158	137	-	-
	病院紹介者(率)	3.87%	3.50%	3.52%	4.32%	3.93%	-	-
学校	箇所数	120	119	112	109	111	2	101.83%
	受診者数	20,970	19,490	17,162	16,797	16,655	△ 142	99.15%
	病院紹介者数	23	26	56	28	49	-	-
	病院紹介者(率)	0.11%	0.13%	0.33%	0.17%	0.29%	-	-
合計	箇所数	1,262	1,226	1,237	1,213	1,104	△ 109	91.01%
	受診者数	135,730	135,152	132,088	128,270	122,758	△ 5,512	95.70%
	病院紹介者数	1,848	1,816	1,784	1,936	1,719	-	-
	病院紹介者(率)	1.36%	1.34%	1.35%	1.51%	1.40%	-	-

6 原爆被爆者健康診断の実施状況

長崎県より委託された原爆被爆者健康診断の年2回の対象者は13市町で 18,900人だが、実施人員は 3,268人で、前年比 242 人の減、6.89%の減少となった。

なお、肝機能検査 3,268人、多発性骨髄腫検査 1,756人を実施した。

(単位:人)

年度	箇所数	対象者	一般	肝機能	要精検者数	要精検率	多発性骨髄腫	要精検者数	要精検率
平成26年度	13	28,986	4,917	4,908	439	8.93%	2,481	30	1.21%
平成27年度	13	26,932	4,489	4,489	437	9.73%	2,264	96	4.24%
平成28年度	13	21,234	4,074	4,071	382	9.38%	2,074	67	3.23%
平成29年度	13	20,401	3,510	3,508	336	9.57%	1,892	59	3.12%
平成30年度	13	18,900	3,268	3,268	326	9.98%	1,756	22	1.25%
対前年度	0	△ 1,501	△ 242	△ 240	-	-	△ 136	-	-
前年比率	100.0%	92.64%	93.11%	93.16%	-	-	92.81%	-	-

7 学校健診の実施状況

学校健診(児童・生徒)は、尿検査、寄生虫卵検査、心電図検査を、合計 42,657人実施し、前年比 1,094人の減、2.5%の減少となった。

なお、児童・生徒の寄生虫卵検査については、学校保健安全法が改正され、学校での健康診断項目から「寄生虫卵検査」が平成28年3月末で廃止された影響で大幅な減少となった。

(単位:人)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
尿検査	箇所数	231	229	224	213	204	△ 9	95.77%
	受診者数	31,785	30,876	30,145	29,446	28,816	△ 630	97.86%
	陽性者数	1,475	1,223	1,255	1,296	1,086	-	-
	陽性率	4.64%	3.96%	4.16%	4.40%	3.77%	-	-
寄生虫卵検査	箇所数	131	133	47	39	36	△ 3	92.31%
	受診者数	6,938	7,075	2,427	2,178	2,071	△ 107	95.09%
	保卵者数	77	50	5	3	0	-	0.00%
	保卵率	1.11%	0.71%	0.21%	0.14%	0.00%	-	-
心電図検査	箇所数	211	220	224	222	210	△ 12	94.59%
	受診者数	12,671	12,572	12,554	12,127	11,770	△ 357	97.06%
	有所見者数	1,039	1,105	993	1,195	874	-	-
	有所見率	8.20%	8.79%	7.91%	9.85%	7.43%	-	-
貧血検査	箇所数	23	0	0	0	0	0	-
	受診者数	2,223	0	0	0	0	0	-
	有所見者数	128	-	-	-	-	-	-
	有所見率	5.76%	-	-	-	-	-	-
受診者数合計		53,617	50,523	45,126	43,751	42,657	△ 1,094	97.50%

8 胃がん検診の実施状況

胃がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 24,201人実施した。

前年比 973人の減、3.87%の減少となった。

また、胃がん検診(撮影のみ)一般住民、事業所で、合計 2,096人を実施した。

前年比 34人の減、1.6%の減少となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	19	19	18	19	19	0	100.00%
	受診者数	15,852	14,986	12,977	12,663	11,742	△ 921	92.73%
	要精検者数	1,032	1,208	917	975	489	-	-
	要精検率	6.51%	8.06%	7.07%	7.70%	4.16%	-	-
原爆被爆者	箇所数	7	4	4	2	4	2	200.00%
	受診者数	23	20	5	4	5	1	125.00%
	要精検者数	1	1	0	0	0	-	-
	要精検率	4.35%	5.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-	-
事業所	箇所数	204	208	209	217	225	8	103.69%
	受診者数	13,115	13,065	12,712	12,507	12,454	△ 53	99.58%
	要精検者数	648	758	674	764	343	-	-
	要精検率	4.94%	5.80%	5.30%	6.11%	2.75%	-	-
合 計	箇所数	230	231	231	238	248	10	104.20%
	受診者数	28,990	28,071	25,694	25,174	24,201	△ 973	96.13%
	要精検者数	1,681	1,967	1,591	1,739	832	-	-
	要精検率	5.80%	7.01%	6.19%	6.91%	3.44%	-	-

○撮影のみ(住民・事業所)

(単位:人)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
受診者数	2,647	2,726	2,364	2,130	2,096	△ 34	98.40%

9 子宮頸がん検診の実施状況

子宮頸がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 16,513人実施し、

前年比 347人の減、2.06 %の減少となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	20	20	19	19	19	0	100.00%
	受診者数	14,678	15,012	14,480	14,225	13,873	△ 352	97.53%
	要精検者数	126	102	133	166	188	-	-
	要精検率	0.86%	0.68%	0.92%	1.17%	1.36%	-	-
原爆被爆者	箇所数	7	5	4	4	4	0	100.00%
	受診者数	14	16	9	9	12	3	133.33%
	要精検者数	0	0	0	0	0	-	-
	要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-	-
事業所	箇所数	32	39	38	41	42	1	102.44%
	受診者数	2,381	2,436	2,577	2,626	2,628	2	100.08%
	要精検者数	38	36	42	48	71	-	-
	要精検率	1.60%	1.48%	1.63%	1.83%	2.70%	-	-
合 計	箇所数	59	64	61	64	65	1	101.56%
	受診者数	17,073	17,464	17,066	16,860	16,513	△ 347	97.94%
	要精検者数	164	138	175	214	259	-	-
	要精検率	0.96%	0.79%	1.03%	1.27%	1.57%	-	-

10 乳がん検診の実施状況

乳がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 18,400人実施し、前年比 130人の減、0.7%の減少となった。

検査別として、視触診 8,275 人、MMG検査 16,680人、乳腺超音波検査 8,183人を実施した。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	21	20	19	19	19	0	100.00%
	受診者数	15,870	16,488	16,035	16,015	15,688	△ 327	97.96%
	視触診	9,109	9,367	7,881	6,349	6,578	229	103.61%
	MMG検査	14,527	15,063	14,513	14,517	14,320	△ 197	98.64%
	乳腺超音波検査	6,908	7,258	7,467	7,915	7,400	△ 515	93.49%
	要精検者数	876	931	942	920	741	-	-
	要精検率	5.52%	5.65%	5.87%	5.74%	4.72%	-	-
原爆被爆者	箇所数	5	5	4	4	6	2	150.00%
	受診者数	13	19	10	8	13	5	162.50%
	視触診	13	19	10	3	9	6	300.00%
	MMG検査	13	19	10	8	13	5	162.50%
	乳腺超音波検査	0	0	0	0	1	1	-
	要精検者数	0	0	0	0	1	-	-
	要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	7.69%	-	-
事 業 所	箇所数	31	38	36	46	42	△ 4	91.30%
	受診者数	2,184	2,267	2,389	2,507	2,699	192	107.66%
	視触診	1,901	1,952	2,063	1,640	1,688	48	102.93%
	MMG検査	1,957	2,120	2,183	2,133	2,347	214	110.03%
	乳腺超音波検査	329	334	406	795	782	△ 13	98.36%
	要精検者数	146	146	183	162	135	-	-
	要精検率	6.68%	6.44%	7.66%	6.46%	5.00%	-	-
合 計	箇所数	57	63	59	69	67	△ 2	97.10%
	受診者数	18,067	18,774	18,434	18,530	18,400	△ 130	99.30%
	視触診	11,023	11,338	9,954	7,992	8,275	283	103.54%
	MMG検査	16,497	17,202	16,706	16,658	16,680	22	100.13%
	乳腺超音波検査	7,237	7,592	7,873	8,710	8,183	△ 527	93.95%
	要精検者数	1,022	1,077	1,125	1,082	877	-	-
	要精検率	5.66%	5.74%	6.10%	5.84%	4.77%	-	-

11 肺がん検診の実施状況

肺がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 37,580 人実施し、前年比 1,481人の減、3.79%の減少となった。

なお、喀痰細胞診は、一般住民 1,438 人、原爆被爆者 27人、事業所 834人、合計 2,299 人を実施した。

○X線検査

(単位:人)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住民	箇所数	20	20	19	20	20	0	100.00%
	受診者数	38,644	38,613	36,499	36,371	34,924	△ 1,447	96.02%
	要精検者数	786	841	809	973	705	-	-
	要精検率	2.03%	2.18%	2.22%	2.68%	2.02%	-	-
原爆被爆者	箇所数	13	11	12	12	12	0	100.00%
	受診者数	1,013	935	846	633	580	△ 53	91.63%
	要精検者数	33	38	37	35	34	-	-
	要精検率	3.26%	4.06%	4.37%	5.53%	5.86%	-	-
事業所	箇所数	32	33	30	29	28	△ 1	96.55%
	受診者数	1,862	1,934	2,081	2,057	2,076	19	100.92%
	要精検者数	4	0	3	2	3	-	-
	要精検率	0.21%	0.00%	0.14%	0.10%	0.14%	-	-
合計	箇所数	65	64	61	61	60	△ 1	98.36%
	受診者数	41,519	41,482	39,426	39,061	37,580	△ 1,481	96.21%
	要精検者数	823	879	849	1,010	742	-	-
	要精検率	1.98%	2.12%	2.15%	2.59%	1.97%	-	-

○喀痰細胞診

(単位:人)

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住民	箇所数	20	20	19	19	19	0	100.00%
	受診者数	1,301	1,114	1,901	1,573	1,438	△ 135	91.42%
	要精検者数	3	6	8	4	4	-	-
	要精検率	0.23%	0.54%	0.42%	0.25%	0.28%	-	-
原爆被爆者	箇所数	6	6	7	6	7	1	116.67%
	受診者数	41	45	71	23	27	4	117.39%
	要精検者数	1	0	0	0	0	-	-
	要精検率	2.44%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-	-
事業所	箇所数	23	18	19	18	19	1	105.56%
	受診者数	811	821	836	846	834	△ 12	98.58%
	要精検者数	0	0	0	0	0	-	-
	要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-	-
合計	箇所数	49	44	45	43	45	2	104.65%
	受診者数	2,153	1,980	2,808	2,442	2,299	△ 143	94.14%
	要精検者数	4	6	8	4	4	-	-
	要精検率	0.19%	0.30%	0.28%	0.16%	0.17%	-	-

12 大腸がん検診の実施状況

大腸がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 42,332人実施し、前年比 2,285人の増、5.71%の増加となった。

なお、大腸検診(一日法)は、事業所 301人を実施した。

○大腸がん検診

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	18	18	17	18	18	0	100.00%
	受診者数	25,005	25,983	23,999	24,708	25,398	690	102.79%
	要精検者数	1,988	1,986	1,868	1,824	1,808	-	-
	要精検率	7.95%	7.64%	7.78%	7.38%	7.12%	-	-
原爆被爆者	箇所数	12	12	12	12	12	0	100.00%
	受診者数	638	631	524	405	384	△ 21	94.81%
	要精検者数	71	68	59	40	35	-	-
	要精検率	11.13%	10.78%	11.26%	9.88%	9.11%	-	-
事業所	箇所数	177	201	218	249	283	34	113.65%
	受診者数	13,456	13,924	14,571	14,934	16,550	1,616	110.82%
	要精検者数	708	689	730	716	822	-	-
	要精検率	5.26%	4.95%	5.01%	4.79%	4.97%	-	-
合 計	箇所数	207	231	247	279	313	34	112.19%
	受診者数	39,099	40,538	39,094	40,047	42,332	2,285	105.71%
	要精検者数	2,767	2,743	2,657	2,580	2,665	-	-
	要精検率	7.08%	6.77%	6.80%	6.44%	6.30%	-	-

○大腸検診(一日法)

(単位:人)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
受診者数	618	714	376	325	301	△ 24	92.62%

13 骨粗鬆症予防検診の実施状況

骨粗鬆症予防検診は、一般住民、事業所で、合計 2,421人を実施した。

前年比 124人の増、5.4%の増加となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	13	13	12	13	13	0	100.00%
	受診者数	2,030	1,921	1,986	2,201	2,253	52	102.36%
	骨粗鬆症の疑	527	533	543	677	716	-	-
	同率	25.96%	27.75%	27.34%	30.76%	31.78%	-	-
事 業 所	箇所数	2	2	2	2	2	0	100.00%
	受診者数	100	101	104	96	168	72	175.00%
	骨粗鬆症の疑	16	12	17	19	25	-	-
	同率	16.00%	11.88%	16.35%	19.79%	14.88%	-	-
合 計	箇所数	15	15	14	15	15	0	100.00%
	受診者数	2,130	2,022	2,090	2,297	2,421	124	105.40%
	骨粗鬆症の疑	543	545	560	696	741	-	-
	同率	25.49%	26.95%	26.79%	30.30%	30.61%	-	-

※カネミ油症検診における骨粗鬆症予防検診は住民に含む。(2自治体)

14 腹部超音波検査の実施状況

腹部超音波検査(肝臓、膵臓、腎臓、脾臓、胆管、大動脈)は、一般住民、事業所で、

合計 5,553人実施した。前年比 247人の減、4.26%の減少となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	6	6	6	7	7	0	100.00%
	受診者数	5,454	5,653	4,101	4,669	4,447	△ 222	95.25%
	要精検者数	277	255	171	256	212	-	-
	要精検率	5.08%	4.51%	4.17%	5.48%	4.77%	-	-
事 業 所	箇所数	21	27	26	23	31	8	134.78%
	受診者数	1,754	1,839	1,802	1,131	1,106	△ 25	97.79%
	要精検者数	42	45	46	43	23	-	-
	要精検率	2.39%	2.45%	2.55%	3.80%	2.08%	-	-
合 計	箇所数	27	33	32	30	38	8	126.67%
	受診者数	7,208	7,492	5,903	5,800	5,553	△ 247	95.74%
	要精検者数	319	300	217	299	235	-	-
	要精検率	4.43%	4.00%	3.68%	5.16%	4.23%	-	-

※カネミ油症検診における腹部超音波検査は住民に含む。(2自治体)

15 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査の実施状況

ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、一般住民、事業所で、合計 1,476人実施した。

前年比 416人の増、39.25%の増加となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	-	1	2	5	6	1	120.00%
	受診者数	-	276	595	1,056	713	△ 343	67.52%
	陽性者数	-	111	246	517	308	-	-
	陽性率	-	40.22%	41.34%	48.96%	43.20%	-	-
事 業 所	箇所数	-	1	1	2	4	2	200.00%
	受診者数	-	6	30	4	763	759	19075.00%
	陽性者数	-	1	8	2	202	-	-
	陽性率	-	16.67%	26.67%	50.00%	26.47%	-	-
合 計	箇所数	-	2	3	7	10	3	142.86%
	受診者数	-	282	625	1,060	1,476	416	139.25%
	陽性者数	-	112	254	519	510	-	-
	陽性率	-	39.72%	40.64%	48.96%	34.55%	-	-

16 胃がんリスク検診(ABC検診)の実施状況

胃がんリスク検診(ABC検診)は、一般住民、事業所で、合計 2,006人実施した。

前年比 585人の減、22.58%の減少となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率	
住 民	箇所数	-	4	7	7	8	1	114.29%	
	受診者数	-	493	2,088	1,899	1,376	△ 523	72.46%	
	結 果	A群	-	279	1,163	901	755	-	-
		B群	-	84	284	465	365	-	-
		C群	-	119	564	503	240	-	-
D群		-	11	77	30	16	-	-	
事 業 所	箇所数	1	2	2	5	6	1	120.00%	
	受診者数	431	488	572	692	630	△ 62	91.04%	
	結 果	A群	322	376	461	502	492	-	-
		B群	62	55	47	129	109	-	-
		C群	40	52	53	57	27	-	-
D群		7	5	11	4	2	-	-	
合 計	箇所数	1	6	9	12	14	2	116.67%	
	受診者数	431	981	2,660	2,591	2,006	△ 585	77.42%	
	結 果	A群	322	655	1,624	1,403	1,247	-	88.88%
		B群	62	139	331	594	474	-	-
		C群	40	171	617	560	267	-	-
D群		7	16	88	34	18	-	-	

17 先天性代謝異常検査の実施状況

母子保健法による先天性代謝異常等検査は、平成25年4月よりタンデムマス法による検査を導入し、新生児 11,072人の検査した。前年比 660人の減、5.63%の減少となった。

(単位:人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率	
先天性代謝異常等検査	初回検査数	12,706	12,363	12,062	11,732	11,072	△ 660	94.37%	
	要 精 検 査 者 数	アミノ酸代謝異常症(※1)	3	4	1	3	2	-	-
		有機酸代謝異常症(※2)	9	5	5	2	0	-	-
		脂肪酸代謝異常症(※3)	0	2	1	2	1	-	-
		ガラクトース血症	4	4	2	1	2	-	-
		クレチン症	32	20	13	16	12	-	-
		先天性副腎過形成症	69	46	76	50	56	-	-
低出生体重児(※4)	250	259	250	277	251	-	-		

○上記検査項目の詳細

区 分	対象疾患数	対象疾患名
アミノ酸代謝異常症(※1)	5	①フェニルケトン尿症 ②ホモシスチン尿症 ③メープルシロップ尿症 ④シトルリン血症 I 型 ⑤アルギニノコハク酸尿症
有機酸代謝異常症(※2)	7	①プロピオン酸血症 ②メチルマロン酸尿症 ③イソ吉草酸血症 ④メチルクロトニルグリシン尿症 ⑤HMG血症 ⑥マルチプルカルボキシラーゼ欠損症 ⑦グルタル酸血症 I 型
脂肪酸代謝異常症(※3)	6	①CPT-1欠損症 ②MCAD欠損症 ③VLCAD欠損症 ④TFP/LCHAD欠損症 平成29年度より追加:⑤CPT-2欠損症 ⑥全身性カルニチン欠乏症

(※4)先天性代謝異常等検査の「低出生体重児」実施件数は、2次検査の実施件数を計上しました。

18 検体受託検査の実施状況

他医療機関より委託を受け、婦人科材料・呼吸器材料などの細胞診検査を 1,052 人実施した。前年比 84人の減、7.39%の減少となった。

(単位:人)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度	前年比率
婦人科	2,153	542	541	571	533	△ 38	93.35%
呼吸器	459	515	542	439	374	△ 65	85.19%
その他	174	172	128	126	145	19	115.08%
合計	2,786	1,229	1,211	1,136	1,052	△ 84	92.61%

19 複十字シール運動

結核予防思想の普及のための複十字シール運動は、例年どおり組織募金と郵送募金の併用で実施し、組織募金は、県関係、市町、婦人会等を対象とし、郵送募金は医師会会員、民生委員をはじめ諸団体、事業所などの個人の方々より協力をいただいた。

また、前年度同様、全国一斉複十字シール運動キャンペーンを婦人会、保健所等と共催し、街頭募金を実施して結核の周知を図った。

区 分		平成29年度	平成30年度
郵送募金	件 数	165 件	110 件
	募金額	259,704 円	193,000 円
組織募金	件 数	234 件	158 件
	募金額	1,538,275 円	1,452,672 円
合計	件 数	399 件	268 件
	募金額	1,797,979 円	1,645,672 円

20 がん征圧推進運動

がん予防対策推進について理解と援助協力をいただく維持会員、特別会員を募集し、既会員を基盤として県関係、市町、医師会、事業所等へ呼びかけて協力をいただいた。

この募金は、がん征圧推進のため広報活動等に要する費用として活用している。

区 分		平成29年度	平成30年度
維持会員	件 数	103 件	76 件
	募金額	203,344 円	197,966 円
特別会員	件 数	21 件	17 件
	募金額	304,801 円	288,725 円
合計	件 数	124 件	93 件
	募金額	508,145 円	486,691 円

21 週間及び月間運動等の実施

- 結核予防週間 9月24日～9月30日(1週間)
県、保健所、市町、婦人会等と共催して県内各地で街頭キャンペーンを開催し、複十字シール・シールぼうやボールペン等を県民に手渡して結核予防思想の普及を図った。
- がん征圧月間 9月1日～9月30日(1ヵ月間)
県、医療機関、市町等へ征圧月間ポスター及びがん予防ポスターを配布した。
- ピンクリボン活動への協力
平成30年11月4日(日)に当事業団で開催された、NPO法人ピンクリボンながさき「ピンクリボンフェスタいさはや2018」に協賛して、マンモグラフィ無料検診(37名)を実施した。
また、乳がんの早期発見を呼び掛けるラッピングバス「長崎ピンクリボン号」の長崎市内及び諫早市内等の運行(4月1日～3月31日)に協賛した。

22 媒体による広報活動

がん予防対策推進に理解と援助協力をいただいた特別会員、維持会員等へ対がん協会報(毎月号、増刊号)を配布している。また、県、市町、事業所等が行う健康まつり及び検診実施時、キャンペーン等に、パンフレットやリーフレットを配布した。

配 布 資 料	配 付 先	配 付 数
対がん協会報	特別会員・維持会員・県・市町等	年間 3,445 部
がん検診 がんには負けない社会をつくる	県・市町・事業所・街頭	年間 486 部
乳がんのセルフチェック	県・市町・事業所・街頭	年間 486 部
計		年間 4,417 部

23 教育資料の貸出

結核・乳がんに関する健康教育のため、啓発パネルや乳がんモデル・DVD(乳がん あなたは大丈夫?、まさか私が乳がんに?)の無料貸出を行い、結核・がん予防の普及に努めた。

24 図書の斡旋

結核予防会等発行の図書(結核?! でも心配しないで、保健師・看護師の結核展望他)を県、市町、医師会等へ紹介し、305部を斡旋した。

25 長崎県救急医療情報センター運営事業

(1)長崎県救急医療情報システム運営事業

長崎県より委託を受け、救急患者の医療の確保に不可欠な救急医療情報システムの管理運営を行った。

① 医療機関が情報の入力を行った回数

区 分	平成29年度	平成30年度
合計	12,910 回	11,027 回
月平均回数	1,076 回	919 回

② 消防機関及び医療機関等が情報の検索を行った回数

区 分	平成29年度	平成30年度
消防機関	8,015 回	7,980 回
医療機関	95,717 回	97,877 回
その他(保健所等)	627 回	351 回
合計	104,359 回	106,208 回

③ ホームページにより在宅当番医情報検索を行った件数

区 分	平成29年度	平成30年度
パソコンによる検索	143,245 回	140,849 回
携帯電話による検索	39 回	5 回
合計	143,284 回	140,854 回

(2)救急搬送事後検証票解析事業

救急搬送患者の状況を解析するため、救急搬送事後検証票のデータ入力・集計を行った。

区 分	平成29年度	平成30年度
データ入力件数	37,414 回	36,926 回

(3) その他救急医療関係

① ACLSシステムの医師会への貸与

区 分	平成29年度	平成30年度
講習会	5 回	2 回
参加人数	53 名	21 名

② AED(自動体外式除細動器)の医師会への貸与

区 分	平成29年度	平成30年度
講習会	4 回	5 回
参加人数	980 名	1,235 名

③ 未熟児搬送用保育器の貸与

区 分	平成29年度	平成30年度
国立病院機構長崎医療センター	7 回	10 回
長崎みなとメディカルセンター	7 回	7 回

④ 救急医療機関案内電話(ハイキュウキュウ)

区 分	平成29年度	平成30年度
長崎市消防局	6,815 回	6,634 回
平戸市消防本部	80 回	66 回
県央消防本部	287 回	242 回
佐世保市消防局	6,224 回	6,875 回
島原消防本部	657 回	659 回
松浦市消防本部	229 回	54 回
合計	14,292 回	14,530 回

26 長崎県腎臓バンク運営事業

(1)一般への普及啓発(腎不全対策確立事業)

慢性腎不全対策に関する基礎資料の整備及び広報・キャンペーンを行った。

①動態統計等、基礎資料の整備

長崎県腎不全対策協会に委託して、透析患者と透析施設の動態統計を整備した。

区 分	平成29年度	平成30年度
1.人工透析患者数	4,114 人	4,134 人
うち腹膜透析者数	117 人	130 人
※長崎県内の人工透析施設毎の調査のため、 県外施設の長崎県在住者は含まない。		
2.人工透析施設数	63 施設	63 施設
うち夜間透析可能施設	22 施設	22 施設
3.人工透析台数	1,720 台	1,737 台
うち多人数用	1,512 台	1,594 台
うち個人用	208 台	143 台
4.腎臓移植希望登録者数	146 人	151 人

② 広報活動の推進

1. 街頭キャンペーン等による広報

- ・長崎市浜の町アーケード他合計県内7カ所において長崎県腎不全対策協会及び長崎県腎臓病患者連絡協議会等の協力を得て、街頭キャンペーンを実施した。
- ・「健康バンザイ！がんばらんばキャンペーン」(主催:長崎県、長崎市、長崎県国保連合会、協会けんぽ等)に参加し、臓器移植コーナを設置し、パネル展示、意思表示カード等の配布を行った。

2. 臓器移植推進月間(10月)の広報

- ・臓器移植推進月間(10月)において、長崎県庁にグリーンリボン懸垂幕を掲出し、夜間にはグリーン色にライトアップを実施した。また、国重要文化財の長崎市眼鏡橋・中島川をグリーン色にライトアップを実施した。

3. 年間を通じ、県南地区を走行している長崎バスにおいて、ラッピングバス「グリーンリボン号」を運行し、推進月間においては、ポスター400枚を作成し、公共交通機関に掲示した。また、JR長崎駅かもめ広場に特大ポスターを掲示した。

4. 長崎新聞において、カラー紙面を用いて、移植医療に関する現状の記事および県臓器移植コーディネーターの特集を行った。また、長崎新聞社と長崎県が共同発行している長崎読本NR12月号に1面フルカラーでオープンゼミを特集し、県内全大学・高校・高等専門学校で無料配布(約23万部)された。

5. 病院祭り(健康フェスタ等)に参加し、臓器移植に関するパネル等の展示、臓器提供意思表示カード等を配布し、臓器提供の意思表示についての普及啓発を行った。
 - ・長崎県島原病院
6. 臓器移植の講座やワークショップ等の実施
 - ・諫早医師会立県央看護学校 ・第6回長崎地域医療セミナー in GOTO
7. 市町や保健所、警察署、病院、各大学など従来からの設置箇所へ定期的配布を行った。
 - ・臓器提供意思表示カード付リーフレット 45, 590枚
8. 1月の成人式に臓器提供意思表示カード等を配布した。(県内21市町中19市町 6, 645枚)
9. 長崎市で開催された「2018長崎バイサイドマラソン&ウォーク」において、参加賞として6,500名全員へ臓器提供意思表示カードセットを配布し、当日参加者へ配布された大会プログラムに広告を掲載した。また、大会ホームページにおいて、移植医療推進協議会のfacebookページにリンクしていただいた。
10. 長崎県移植医療推進協議会のfacebookページを新規作成し、長崎県内における移植医療に関する活動報告及び意思表示事例の紹介について随時更新を行った。

(2)病院への普及啓発(腎不全治療対策推進事業)

腎臓移植のための組織的協力体制を整備する事業を行った。

①平成15年度より腎臓移植推進協力病院、県、腎臓移植病院、公益社団法人日本臓器移植ネットワークなどの関係機関と共に「長崎県移植情報担当者協議会」を組織し運営を行った。

1. 長崎県腎臓移植推進協力病院会議を開催した。(2回)
2. 腎臓移植推進協力病院において、関係者(医師、看護師、臨床検査技師等)に対して院内説明会・症例報告会・法的脳死判定シミュレーション等を10病院 22回行った。
 - ・長崎大学病院(13回) ・長崎医療センター(1回) ・佐世保市総合医療センター(1回)
 - ・済生会長崎病院(1回) ・長崎原爆病院(1回) ・長崎県対馬病院(1回) ・宮崎病院(1回)
 - ・長崎県上五島病院(1回) ・長崎百合野病院(1回) ・長崎県病院企業団本部(1回)

②平成26年度より長崎県及び県内の臓器提供病院、移植病院、組織バンク、県医師会、マスメディア、弁護士会などの関係機関とともに、「長崎県移植医療推進協議会」を組織し運営を行った。

③臓器提供・移植

・臓器提供情報22件が寄せられ、うち5件で家族説明を実施し、臓器提供1件(脳死下臓器提供1件)が実施され、県内で腎臓移植1件が実施された。

脳死下提供臓器:心臓・肺・肝臓・膵臓・腎臓

・他県より提供された肝臓、膵臓、腎臓が県内の移植施設において5件移植(肝臓移植2件、肝・腎同時:1件、膵・腎同時:2件)が実施された。

④その他の活動

1. 腎臓移植推進協力病院の指定と移植情報担当者の設置・委嘱状の交付
 - ・18病院に協力依頼を行った。
 - ・それぞれの病院に移植情報担当者(医師1名以上、看護師1名以上)総数55名を設置し、県知事より委嘱状を交付した。

2. 腎臓提供病院への表彰

・長崎県福祉保健部国保・健康増進課より平成29年度に臓器提供が実施された長崎大学病院に対して県知事表彰状を贈呈した。

3. 厚生労働科学研究費補助金事業の分担研究者または協力研究者として2事業の研究に参画した。

⑥臓器移植コーディネーターの活動

1. 学会・会議・研修会・研究会等の出席(発表及び研修)

2. 病院訪問活動

・腎臓移植推進協力病院(18病院)の訪問を定期的に行った。

(3)臓器移植希望登録助成事業

①臓器移植登録助成の拡大

・助成対象臓器の範囲を、腎臓に加え日本臓器移植ネットワークがあっせんを行い、かつ長崎県内で移植可能な肺・肝臓・膵臓を追加した。

②臓器移植登録助成の実績

・腎臓移植希望者が公益社団法人日本臓器移植ネットワークに支払う新規登録料3万円のうち、当バンクへ申請した19人に対して各2万円、合計38万円を助成した。

(腎臓:13人、肺:3人、肝臓:1人、膵臓:2人)

(4)受託事業

長崎県からの受託事業として以下を実施した

・臓器移植普及推進月間の街頭キャンペーン及び啓発物品の整備

ポケットティッシュ(7,000個)、ボールペン(500本)、ポスター(403枚)、卓上カレンダー(150枚)、懸垂幕(1枚)を作成した。

(5) 腎臓移植・人工透析関係資料

(平成31年3月31日現在)

区分	旧長崎県腎臓バンク登録数 (腎臓提供登録数)		人工透析患者数		腎臓移植希望者数		献腎提供 情報数※	県内で提供 された腎臓数 (提供人数)	県内での 献腎移植数
	[現在登録 終了] (累計)	増加数	全国 (年末)	長崎県 (年度末)	全国	長崎県			
平成元年度	2,891	301	83,221	1,413	14,107	279		8(4)	8
平成2年度	3,814	923	103,296	1,556	16,925	239		11(6)	12
平成3年度	4,603	789	116,303	1,659	17,727	269		4(2)	6
平成4年度	5,530	927	123,926	1,776	19,143	284		0	5
平成5年度	6,226	696	134,298	1,871	20,562	274		4(2)	7
平成6年度	6,766	540	143,709	2,006	22,129	273		6(3)	14
平成7年度	7,216	450	154,413	2,081	15,057	263	1	0	1
平成8年度	7,703	487	167,192	2,132	14,987	182	6	2(1)	0
平成9年度	8,666	963	175,988	2,290	15,273	190	8	4(2)	0
平成10年度	8,915	249	185,322	2,451	13,291	193	3	2(1)	1
平成11年度	9,029	114	197,213	2,594	13,448	164	5	2(1)	4
平成12年度	9,068	39	206,134	2,833	13,206	170	0	0	0
平成13年度	9,106	38	219,183	3,003	13,013	165	5	0	0
平成14年度	9,106	新規登録 終了	229,538	3,114	12,974	163	4	2(1)	2
平成15年度			237,710	3,203	12,468	167	10	9(5)	6
平成16年度			248,166	3,352	12,328	163	10	2(1)	2
平成17年度			257,765	3,487	12,095	151	10	8(4)	4
平成18年度			264,473	3,517	11,941	141	10	8(4)	5
平成19年度			275,242	3,677	12,025	151	6	4(2)	4
平成20年度			283,421	3,841	11,940	145	4	4(2)	4
平成21年度			290,661	3,894	12,010	139	7	6(3)	3
平成22年度			298,252	※3,859	12,201	148	9	4(2)	2
平成23年度			304,856	3,900	12,542	144	11	2(1)	3
平成24年度			310,007	3,945	12,767	148	15	6(3)	2
平成25年度			314,180	4,052	12,875	144	21	6(3)	2
平成26年度			320,448	4,039	12,725	142	22	6(3)	2
平成27年度			324,986	4,102	12,725	142	33	6(3)	4
平成28年度			329,609	4,112	12,828	143	22	4(3)	4
平成29年度			334,505	4,114	12,449	146	15	2(4)	4
平成30年度				4,134	12,150	151	22	1(2)	1

※献腎提供情報数: 県内の医療機関から腎臓提供の可能性があると連絡があった数

※平成22年度長崎県人工透析患者数は、過去の未報告者等(死亡等)の調整を行ったため減少